

JICE

ISSN 1347-4502

2021 第38号

REPORT OF JAPAN INSTITUTE OF COUNTRY-LOGY AND ENGINEERING

REPORT

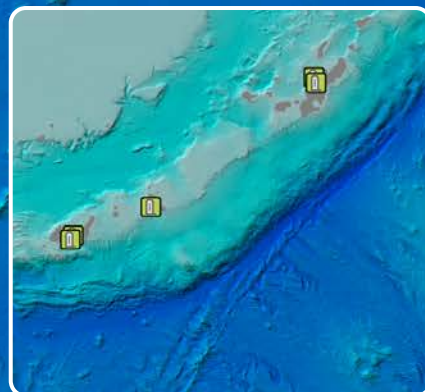
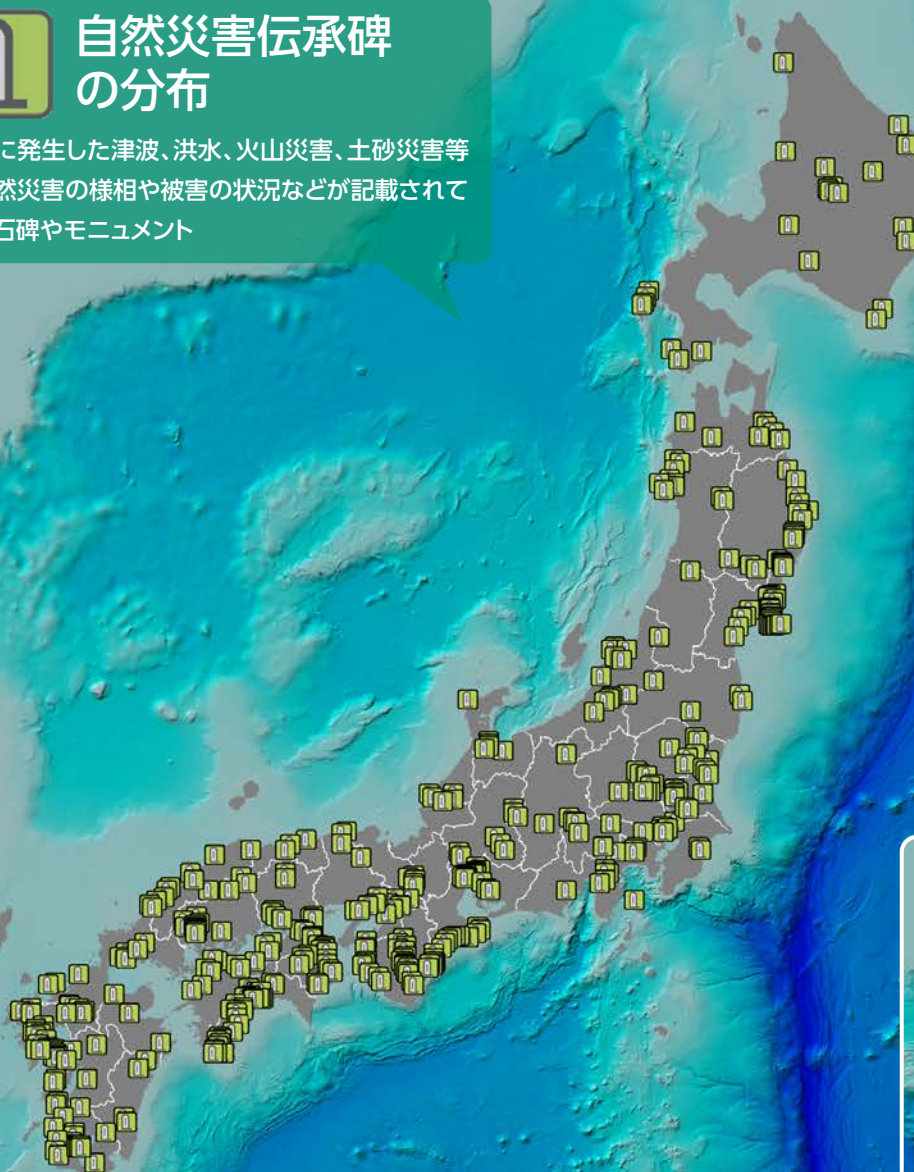
特集 | 自然災害からの復興

特別講演 | 高知工科大学学長 **磯部 雅彦 氏**
津波対策における二段防災とその展開



自然災害伝承碑 の分布

過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害の様相や被害の状況などが記載されている石碑やモニュメント



JICE 一般財団法人 国土技術研究センター
Japan Institute of Country-ology and Engineering

国土地理院作成の図に加筆
※海域部は海上保安庁海洋情報部の資料を使用して作成



出典：国土交通省東北地方整備局

表紙の解説

表紙は、国土地理院が令和元年6月よりWEB地図の情報として提供している自然災害伝承碑の分布を表している（全国で703基 令和2年12月16日時点）。自然災害伝承碑は地震だけでなく、河川の氾濫、火山や雪崩といった全ての自然災害を網羅している。日本は自然災害の多い国であり、有識者によればもっと多くの碑が存在していると指摘されている。碑には当時の被災状況などが記載されており、当時の被災場所に建てられていることが多いため、過去の災害を知る貴重な手がかりである。

巨大津波による甚大な被害をもたらした東日本大震災から10年を経て、復旧・復興とともに、被災の実情、災害による教訓を伝承するフェーズに入った。

東日本大震災の教訓を整理し、伝承するため、震災遺構や祈念碑などを「震災伝承施設」として登録（240施設 令和2年12月時点）し、それらを有機的に繋ぐ「3.11 伝承ロード」の構築によって、東北で得た教訓を国内外へ、また後世へ伝えていく取組が進められている。

東日本大震災の教訓を活かし、自然災害伝承碑などを手がかりとして、自らの地域の災害履歴・教訓を把握し、地域住民の防災意識の向上を図るなど、防災意識社会への構築を進めていく取組が求められている。

3.11 伝承ロードのイメージ



出典：国土交通省東北地方整備局

●国土地理院自然災害伝承碑

<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>



●震災伝承施設

<https://www.thr.mlit.go.jp/sinsaidensyou/sisetsu/index.html>

